



地球沸騰化の子供は屋外に出る時は冷却スーツを着て生命維持装置を背負って遊ばなければならない時代が来るか

ChatGPT:

はい、そのような未来は十分にあり得ます。

特に\*\*「地球沸騰化」\*\*と呼ばれるほどの極端な温暖化が進めば、真夏や熱波の期間に外出することは、現代の砂漠や灼熱地帯以上に危険になります。

科学的なシナリオとしては、

**気温 50°C超**(中東や南アジアではすでに記録例あり)

**湿球温度 35°C以上**(人間の体温調整が不可能になる致死的環境)

大気中の PM2.5 やオゾン濃度の上昇(呼吸器への負担)

強い紫外線や紫外線以外の放射線リスク(オゾン層破壊や高山地域で観測中)

こうした環境では、

- 冷却服や水冷ベスト
  - 酸素や空気清浄フィルター付きの小型生命維持装置
  - UV 完全遮断シールド
- が必要になる可能性があります。

すでに NASA や ESA は宇宙飛行士用の生命維持技術を地上用に転用する研究をしていますし、中東の労働者向けに空調付き作業服も開発済みです。

問題は、それが「特殊環境」ではなく「日常の外遊び」に必要なになるかもしれないことです。